





## クイックスタートガイド V2

## ◆ご利用の前に

### ■安全上のご注意

取扱説明書には、お使いになる方や他の人々への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。また、お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保管してください。

●注意事項は危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った扱いをすると生じることが想定される内容を次の定義のように「警告」「注意」の二つに区分しています。

 <b>警告</b>	この表示内容を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
 <b>注意</b>	この表示内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

### 警告

- ・ コンソール及び電源ユニットは、機器の重量に耐える強度を持った安定した場所に設置してください。バランスが崩れて落下すると、けがの原因となります。
- ・ 電源ケーブルの上に重いものをのせたり、熱器具に近づけたり、無理に引っ張ったりしないでください。ケーブルが破損して火災や感電の原因となります。
- ・ 電源ケーブルが傷んだときは（断線・芯線の露出等）、販売店に交換をご依頼ください。また、電源ケーブルは他の製品に使用しないでください。
- ・ 雷が鳴り出したら、金属部分や電源プラグには触れないでください。感電の恐れがあります。
- ・ 機器の上に水の入った容器や金属片などを置かないでください。こぼれたり、中に入ったりすると火災や感電の原因となります。
- ・ 万一コンソールを破損した場合は、そのまま使用せずに修理を依頼してください。そのまま使用すると火災の原因になることがあります。
- ・ 必ず専用の電源ユニットを使用してください。これ以外の物を使用すると火災の原因となり大変危険です。
- ・ AC100V、50Hz/60Hzの電源で使用してください。異なる電源で使用すると火災や感電の原因となります。
- ・ 分解や改造は行わないでください。分解や改造は保証期間内でも保証の対象外となるばかりでなく、火災や感電の原因となり危険です。
- ・ 煙がでる、異臭がする、水や異物が入った、破損した等の異常がある時は、ただちに電源を切って電源プラグをコンセントから抜き、修理を依頼してください。異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。

### 注意

- ・ コンソール及び電源ユニットを移動する際は、背中や腰を痛めないように、重量に十分注意してください。必要に応じて、何人かで協力して作業を行ってください。
- ・ 万一、落したり破損が生じた場合は、そのまま使用せずに修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。
- ・ 以下のような場所には設置しないでください。  
直射日光の当たる場所/ 極度の低温又は高温の場所/  
湿気の多い場所/ ほこりの多い場所/ 振動の多い場所/ 風通しの悪い場所
- ・ 配線は電源を切ってから行ってください。電源を入れたまま配線すると、感電する恐れがあります。また、誤配線によるショート等は火災の原因となります。
- ・ 電源を入れる前や音声ケーブルの接続時には、各ボリュームを最小にしてください。突然大きな音が出て聴覚障害などの原因になることがあります。
- ・ ヒューズ及びモジュールを交換する際は、専任のサービス要員にお問い合わせください。正しく取り付けられていないと感電や火災の原因となります。
- ・ ご使用にならない時は、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。
- ・ 廃棄は専門業者に依頼してください。燃やすと化学物質などで健康を損ねたり火災などの原因となります。
- ・ ヘッドホンは大きなボリュームで使用しないでください。耳を痛めることがあります。

### ■使用上のご注意

#### ●取り扱いおよび移動について

コンソール及び電源ユニットは堅牢に仕上げられておりますが、次の事に注意していただく、性能・耐久性をより長く維持することができます。

- ・正しい内寸で作られた頑丈なフライトケースに入れて移動してください。
- ・フライトケースから出して移動する場合は、各ツマミやコネクタ部に衝撃を与えないように十分注意してください。
- ・全ての配線を取り外してから、移動してください。
- ・コンソール及び電源ユニットの外装を、ベンジンやシンナーなどでふかないでください。変質や塗料がはげる原因になることがあります。外装のお手入れには、乾いた柔らかい布をご使用ください。

#### ●設置について

- ・高電圧送電ケーブル、ブラウン管、テープレコーダー等の強電磁界付近への設置は避けてください。外部からの誘導電界は、音声回路に悪影響を与えます。コンソール本体と電源ユニットも、できるだけ離して設置してください。
- ・放熱が良い環境で使用してください。フライトケース等に収納して使用する場合は、通気スペースを充分に取ってください。その際、吸気口や排気口は絶対に塞がないでください。
- ・電源ユニット-コンソール間のDC ケーブルを延長しないでください。本来の性能が維持できなくなるだけでなく、故障の原因になります。

#### ●信号レベルについて

各入出力信号の仕様をご確認の上、以下の点に注意して接続を行ってください。

- ・コンソールへ接続する入力信号が、適切なレベルのものかどうか確認してください。S/N比等の特性を悪化させる原因となります。
- ・バランス入力に同相信号や高周波信号を入力しないでください。また、出力コネクタに信号を入力することも避けてください。
- ・アンバランス型マイクロホンや、電源内蔵のコンデンサー型マイクロホン、ダイレクトボックスをマイク入力に接続して48Vファンタム電源を入れしないでください。モジュールのみならず、マイク本体や外部機器を破損する危険があります

Si Compact バージョン2ソフトウェアには以下の機能が追加された他、起動時間の短縮や、フェーダー動作の最適化等の改善が含まれています。

V2はSi Compact16/24/32全てに対応しています。ソフトウェアはSi Compact以外の製品にインストールすることは出来ません。

## Si Compact Version 2 新機能

- DOGS ゲイントラッキングシステム
- コピー&ペースト
- セキュリティー ロックアウト機能
- アサイン フェーダーレイヤー
- L/R及びMONOチャンネルそれぞれ個別のMatrix送り
- ワードロック マスター/スレーブ
- ステレオインプットを任意のフェーダーにアサイン可能
- HPFのカーブをEQディスプレイ上に表示
- Delayの値をMeter, feet及びmsで表示
- Qをオクターブ及び“Q”で表示
- フェーダーの動作を改善

ソフトウェアアップデートは以下の手順に従って行ってください。

1. [www.soundcraft.com](http://www.soundcraft.com)よりソフトウェア(ZIPファイル)をダウンロードして解凍してください。フォルダには次の3つのファイルが含まれています。  
  
info.xml  
compact.bin  
readme.txt
2. .binファイルと.xml ファイルをUSBメモリにコピーしてください。※USBメモリは空の状態でご使用ください。
3. サーフエース上のPWR ON/OFFボタンでコンソールの電源を切ってください。
4. コンソールからACケーブルを抜き、10秒間待ってから再度ACケーブルを接続してください。
5. PWR ON/OFFボタンがゆっくりと点滅していることを確認してください。
6. PWR ON/OFFボタンを約5秒間長押しし、ソフトウェアアップデートの画面が出たらボタンから手を離してください。
7. USBメモリを差込み、'MENU'ボタンを押してください。
8. SCROLL/ADJUSTエンコーダーを使用してinfo.xml ファイルを選択すると、タッチディスプレイ右下にLOAD スイッチが表示されません。
9. LOAD スイッチを押すとアップデートを開始します。
10. アップデート作業中はプログレスバーが表示されます。100%になると、チェックマークが各プログレスバーの右に表れます。全てのアップデートが完了するまでUSB メモリーは抜かないでください。
11. アップデートが完了後は必ず次の手順でSDカードをフォーマットする必要があります。

**※SDカードをフォーマットするとコンソールに保存している全てのデータが消去されます。フォーマット前に必ずUSBメモリなどにバックアップを保存してください。**

## SDカードのフォーマット

1. PWR ON/OFF スイッチでコンソールの電源をOFF にしてください
2. PWR ON/OFF スイッチを約5 秒間長押ししてください。SOFTWARE UPDATE 画面が開きます。
3. MENU スイッチを押してください。
4. LR スイッチ、MONO スイッチ、FX1 スイッチと同時に押してください。リセットページが開きます。
5. タッチディスプレイ上のFORMAT SD CARD スイッチを押してください。
6. リセットが完了します。コンソールを再起動してください。

## Si Compact V2メニュー画面について

- ① タイトルバー - コンソールで現在ロードされているCueの名前を表示します。
- ② MENUスイッチ - スイッチが点灯している時に押すと、メインメニューページに戻ります。また、サブメニュー(パッチ画面やQWERTY画面の場合は一つ前のページに戻ります)。(編集をキャンセルしたい場合に使用します)
- ③ APPLYスイッチ - スイッチが点灯している時に押すと、キュー、チャンネル、ショーの名前変更など、各種設定の変更を確定します。
- ④ SCROLL/ADJUSTエンコーダー - エンコーダーを回してリストや項目のスクロール、エンコーダーを押して項目の選択や変更の確定を行います。
- ⑤ V2では COPY/PASTE、SECURITY、FADER SETUPメニューが追加されました。



## Si Compact V2 追加機能① コピー&ペースト

コピー&ペーストを使用することでチャンネルのゲイン、イコライザー、ダイナミクス等の設定全てを他のチャンネルにコピーできます。手順は以下を参照してください。

**チャンネルやバスをコピーする場合:** SELスイッチを押してコピーをするチャンネル、又はバスを選択してください。メインメニューのCOPY&PASTEボタンを押すと、下図の通り現在選択されているチャンネル又はバスの全てのパラメーターがクリップボードにコピーされます。



## COPY&PASTE クリップボード

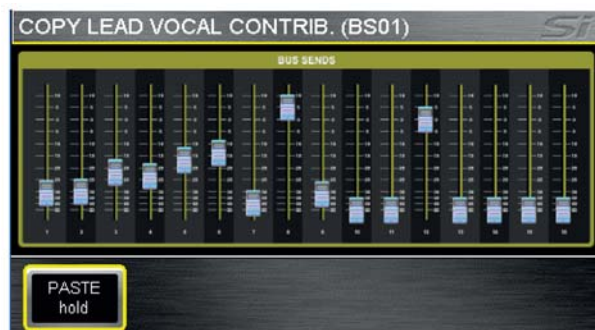
- ① チャンネル/バスレベルとON/OFFのステータスセクション
- ② 位相、HPFの値と、ON/OFFのステータスセクション
- ③ ゲートの値とON/OFFのステータスセクション
- ④ コンプレッサーの値と、ON/OFFのステータスセクション
- ⑤ パラメトリックEQの値と、ON/OFFのステータスセクション
- ⑥ ディレイ、パン、ルーティングセクション
- ⑦ バス送り、マトリックス送りのステータスセクション
- ⑧ グラフィックイコライザセクション

タッチスクリーン上の各セクションを押すと、選択した部分のON/OFFが出来ます。他のチャンネルにペーストしたいパラメーターはハイライト表示させ、ペーストしないパラメーターは暗転させた状態にしてください。

クリップボードに貼り付けられたパラメーターを他のチャンネル/バスにペーストする場合は、メニューの“PASTE hold” ボタンを押しながら、ペーストしたいチャンネル/バスのSELボタンを押してください。

### バス送りの設定をコピー&ペーストする

バスフォローモード時にCOPY&PASTEボタンを押すと、センドレベル及び、ON/OFFのステータスがクリップボードにコピーされます。設定をその他のバスに反映させる場合は、PASTE hold ボタンを押しながらペーストするバスチャンネルを押してください。



### Lexiconエフェクターの設定をコピー&ペーストする

COPY&PASTEモード時にLEXボタンを押すと右図の画面が表示されます。タッチスクリーン上でコピーしたいFXバスを選択しハイライト表示させてください。ペーストする場合はPASTE holdボタンを押しながら、設定を反映させたいFXバスフォローキーを押してください。



**Note** ; クリップボードに貼り付けられた内容は一旦Copy&Pasteモードを抜けて再度、チャンネルを選択してからコピーしない限り変更されません。Copy&Pasteモード時にSELボタンを押しただけではクリップボードの内容は変更されませんのでご注意ください。

**Note** ; ステレオチャンネル若しくはステレオバスをコピーした場合は、奇数チャンネルがコピーされます。

**Note** ; ステレオチャンネル若しくはステレオバスにクリップボードからペーストすると、値はどちらのチャンネルにも反映されます。

**Note** ; マイクゲイン及びファンタム電源のステータスは突発的な事故を防ぐ為、コピーされません。

## セキュリティロックアウト

セキュリティロックアウト機能を使用することで、一部若しくは全ての機能の使用を制限することが出来ます。設定はSECURITYメニューから行うことが出来ます。SECURITYメニュー内のLOCKを押すことでコンソールをロックすることが出来ます。

アンロックする場合は再度SECURITYメニューから有効なユーザーを選択してパスワードを入力する必要があります。デフォルトではユーザーはAdministratorのみで、パスワードは"password" (半角)です。

ADD USER で新規にユーザーを登録できるのはAdministratorでLog inしている場合のみです。



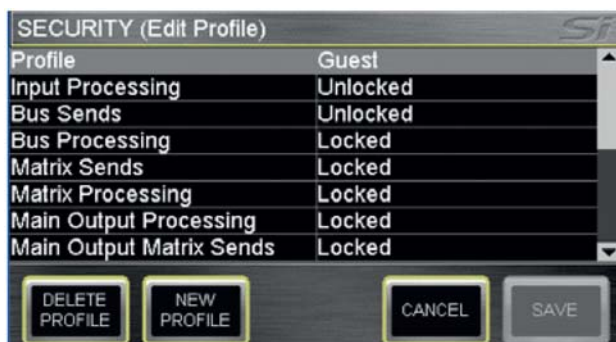
Note ; ADD USERでユーザーを新たに追加する場合はEDIT USERで必要な項目を全て満たす必要があります。



EDIT USERでユーザーネーム、パスワード、使用できる機能の制限(Profiles)について設定することが出来ます。

PROFILESで作成したユーザーの使用制限を掛けることができます。エンコーダーでカーソルを合わせ、Locked(使用不可)もしくはUnlocked(使用可)を選択することが出来ます。

NEW PROFILESで新たにPROFILEを作成し、作成したProfileはAdministratorを含む全てのユーザーで使用することが出来ます。



Note ; USERやPROFILEを編集できるのはAdministratorでログインしている場合のみです。

Note ; Administratorのいくつかの項目は、編集又は変更することが出来ません。

Note ; USERを削除する場合は削除しようとしているユーザー以外でログインする必要があります。

Note ; コンソールがロックもしくは一部機能が制限されている場合は 'lock'のアイコンが画面上に表示されます。

Note ; パスワードを紛失、忘れてしまった場合、復旧することができません。ご注意ください。

## ユーザープリファレンス

ユーザープリファレンスメニューからは以下の項目の設定を行うことが出来ます。

- BUTON brightness – コンソールのボタンLEDの輝度を調整することが出来ます。
- LED brightness – メーターや、エンコーダー周りのLEDの輝度を調整することが出来ます。
- FaderGlow brightness – FaderGlowの輝度を調整することが出来ます。
- DOGS (Direct Out Gain Stabiliser) DOGS機能のOn/Offを切り替えます。 \*DOGSは次項参照

## DOGS

Si DOGS (Direct Output Gain Stabiliser) 機能はステージマイク等の音源をSi Compactのダイレクトアウトを通して複数のコンソールで共有している場合、予め設定しておいたゲインバランスを保持する為の機能です。

DOGS機能が有効な場合、マイクゲインを操作された場合においてもダイレクトアウトのレベルを+16/-10dbの範囲で調整し、ゲインを保持します。

PREFESメニューからDOGSのOn/OFFを設定することが出来ます。また、DOGSのOn/OffのステータスはCueには含まれない為、ON/OFFは都度マニュアルで設定する必要があります。

## FADER SETUP

Fader setupでは選択したチャンネルを任意のフェーダーに立ち上げることが可能です。

### フェーダーアサインとその変更について

FADER SETUPページには右図の通り次の3つの固定されたデータが含まれます。

- ・FADER BANK – 現在設定されているフェーダーバンク
- ・Slot Number – 選択されているフェーダーポジション
- ・Channel Assignment – 選択されているフェーダーにアサインされているチャンネルネーム

以降の項目でSELで選択されたフェーダーにチャンネル若しくはバスをアサインします。


アクティブレイヤーのアサインを移動させる。

INSERT/SHIFTボタンを押すことでアクティブレイヤーを左右に移動させることが出来ます。

INSERTボタンを押すと現在選択されているフェーダーにblank(アサイン無)を挿入し、それぞれフェーダーは右(左)に移動します。SHIFTボタンは左右のフェーダーがblankの場合に選択したフェーダーを移動させることが出来ます。

RESET LAYERボタンを押すことでフェーダーレイヤーをデフォルトの状態に戻します。



 Note ; フェーダーアサインはそれぞれSHOWデータごとの保存になります。(QUEでは保存できません)

Note ; 誤った操作を防止する為、INA及びINBレイヤーにはインプットチャンネルしかアサインできません。

Note ; 同一チャンネルのアサインは同一レイヤー上で2回までです。



## Word clock

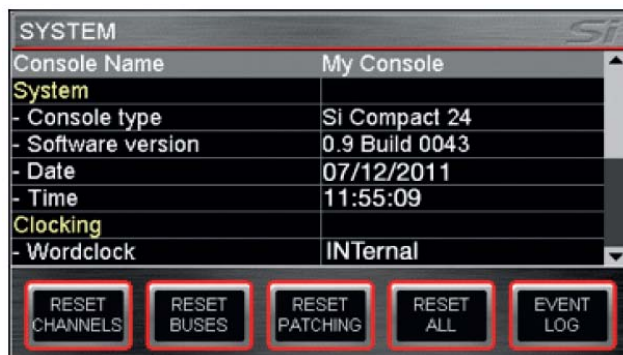
Si CompactはWord Clockのマスター若しくはスレイブに設定することが出来ます。設定はSystem MenuのClocking オプションから設定することができます。

Clocking メニュー：Internal若しくはExternal word clockから選択します。

Externalをせんたくした場合、コンソールは外部同期しようとして、クロックがロックされるとCLOCKアイコンが表示されます



外部同期が出来ない場合次のアイコンが表示され、コンソールは自動的にインターナルで動作します。



**Note** : Si CompactにはWord Clock用のBNCコネクタが1つ付いており、クロックの設定をInternalにした場合、アウトプットとして動作し、Externalに設定した場合インプットとして動作します。

**Note** : 誤った操作を防止する為、INA及びINBレイヤーにはインプットチャンネルしかアサインできません。

## ミキシングマトリックス バス

1. MTX1フォローキーを押してくださいフェーダーがバスモードになり、Fader Glowの色が変わります(オレンジ)。これは各バスチャンネルをマトリックスアウト1にセンドできる状態であることを示し、各チャンネルのONボタンはバスのマトリックスセンドのオン/オフに対応します。また、マスターセクションSEL/MonoフェーダーのSELボタン及びFader Glowが点灯します(オレンジ)。これは現在SEL/Monoフェーダーがマトリックス1のマスターフェーダーになっていることを示します。
2. フェーダー1(Aux 1)及び、メインL/Rフェーダーを上げてミキシングしてください。
3. マトリックス1のソロはそのままヘッドホンでモニターできます
4. 必要に応じてチャンネルストリップをマトリックスバスにアサインし、調整してください。
5. L,R若しくはMONOチャンネルをそれぞれマトリックスに送る場合はMTXボタンをもう一度押してください。SIG16の場合 フェーダー12、13、14、 SIG24の場合、フェーダー20、21、22、 SIG32の場合は28、29,30がそれぞれL、R、MONOチャンネル送りに対応します。



## FUNCTION FOCUS

フォーカス機能はサーフェス上で行う調整に従い、該当する機能のフォーカス画面がタッチディスプレイに展開し、調整中の数値、名称などの詳細を表示します。その他、関連するコントロールおよび現在調整中のチャンネル名称なども表示します。

Si Compact ソフトウェアバージョン2 ではDELAYの値を ms、ft、meterで表示するようになった他、EQフィルターをQ及びオクターブで表示するようになりました。



## Si Compact デフォルトパッチ

- ・ IN A: モノチャンネルがアサインされています。(SiC16: 1-14ch, SiC24: 1-22ch, SiC32: 1-30ch)
- ・ IN B: モノチャンネル及びステレオ4系統がアサインされています。(SiC16: 15-32ch, SiC24: 23-40ch, SiC32: 31-40ch)
- ・ BUS: 全バスマスター (1-14)
- ・ MTX: 全マトリクスマスター (1-4)

### Si Compact 16 デフォルトパッチ&レイヤー

- ・ マイクラインインプット 1-14ch = フェーダーレイヤー IN A 1-14
- ・ マイクラインインプット 15-16ch = フェーダーレイヤー IN B 1-2
- ・ アンアサインインプット x 8 (17-24ch) = フェーダーレイヤー IN B 3-10
- ・ ステレオFXリターン 1-4ch (25-32) = フェーダーレイヤー IN B 11-14

### Si Compact 24 デフォルトパッチ&レイヤー

- ・ マイクラインインプット 1-22ch = フェーダーレイヤー IN A 1-22
- ・ マイクラインインプット 23-24ch = フェーダーレイヤー IN B 1-2
- ・ アンアサインインプット x 8 (25-32ch) = フェーダーレイヤー IN B 3-10
- ・ ステレオFXリターン 1-4ch (33-40) = フェーダーレイヤー IN B 11-14

### Si Compact 32 デフォルトパッチ&レイヤー

- ・ マイクラインインプット 1-30ch = フェーダーレイヤー IN A 1-30
- ・ マイクラインインプット 31-32ch = フェーダーレイヤー IN B 1-2
- ・ アンアサインインプット x 8 (25-32ch) = フェーダーレイヤー IN B 3-10
- ・ ステレオFXリターン 1-4ch (33-40) = フェーダーレイヤー IN B 11-14

### Si Compact 32 デフォルトパッチ&レイヤー

- ・ マイクラインインプット 1-30ch = フェーダーレイヤー IN A 1-30
- ・ マイクラインインプット 31-32ch = フェーダーレイヤー IN B 1-2
- ・ アンアサインインプット x 8 (25-32ch) = フェーダーレイヤー IN B 3-10
- ・ ステレオFXリターン 1-4ch (33-40) = フェーダーレイヤー IN B 11-14

### Si Compact アウトプットパッチ

Siシリーズのプロセッシング能力やアウトプットチャンネル数及び、パッチ&レイヤーは全ての機種で共通です。

- ・ バス 1-14ch: フェーダーレイヤーバス1-14 = アナログラインアウトプット1-14ch
- ・ MTX1-4: フェーダーレイヤーMTX フェーダー1-2=アサインされていません。
- ・ メインL&R: マスターL&R フェーダー=アナログラインアウト15-16ch
- ・ モノ: MONO/SEL フェーダー=アサインされていません。

